

令和3年度  
**地域の底力発展事業助成**

新設区分  
「デジタル活用支援」  
について

# 目次

令和3年度「地域の底力発展事業助成」の全体表	1
デジタル活用支援について	2
ア) デジタルを活用した活動例	3
事業計画書・収支予算書例	4～5
イ) デジタルデバインド対策としての活動例	6～7
講師の探し方	8
区市町村生涯学習所管部署一覧	9～10
社会福祉協議会等ボランティアセンター一覧	11
事業計画書・収支予算書例	12～15

事業の区分	内容	助成限度額
A	地域の課題解決のための取組	
B	東京都が取り組む特定施策の推進につながる取組	
B-1	防災・節電活動	
B-2	青少年健全育成活動	
B-3	<p><b>拡充</b></p> <p><b>B-3 高齢者等の見守り活動</b>  …地域で孤立化しやすい高齢者や子育て世帯等の見守りに繋がる事業(助成率10/10)</p>	<p>地域の課題を解決するために取り組む事業のうち、  都が進める重要施策の推進につながる事業</p>
B-4	防犯活動	単一町会 20万円
B-5	オリンピック・パラリンピック気運醸成活動 (平成28年度から東京2020大会終了時まで)	地区町会連合会 100万円
B-S	東京都が緊急に取り組むべき特定施策の推進につながる取組	区市町村会連合会 東京都町会連合会 200万円
C	<p><b>新設</b></p> <p>多文化共生社会づくり (令和2年度から実施)</p> <p><b>デジタル活用支援(助成率10/10)</b></p>	<p>地域における多文化共生社会づくりにつながる事業  ※B-S区分に限らず、実施事業のなかに多文化共生社会づくりに  つながる活動が含まれている場合は、助成率が10/10となる。</p> <p><b>地域におけるデジタルデバイス対策につながる事業</b></p>
D	複数の単一町会・自治会が共同して実施する 地域の課題解決のための取組	50万円
	単一町会・自治会が他の地域団体(町会・自治会及び自治体等を除く)と連携して実施する地域の課題解決のための取組	30万円

# デジタル活用支援について

地域活動のデジタル化は、災害時の安否確認や、地域住民がお住いのエリアに関する情報を入手しやすくなる等、多くの効果が期待できます。また、人と人が直接会えない状況でも、デジタルを活用することで住民同士の交流を図り、地域コミュニティの繋がりを強めていくことが可能です。

そのため、町会・自治会のデジタルを活用した活動や、デジタルデバインド対策としてスマートフォンやタブレット等を利用できない地域住民に向けた講習会などを助成対象としました。

なお、デジタルデバインド対策として講座等を実施する場合も、今後、どのようなデジタルを活用した活動に繋がっていきたいかを事業計画書に記載してください。

活動の内容・活動例	申請できる区分	助成率
<b>ア) デジタルを活用した活動</b> (例) ・YouTube等による町会イベントの配信 ・ZOOM等のオンラインツールを使った講演会 ・防災訓練時にSNS等を使った安否確認 ・町会ホームページを使って、 町会イベント動画を配信 等	B-S、 C又はD区分 ※ 今までに本助成金を受けたことがない団体はA区分 ※ 他の町会・自治会と共同実施の場合C区分、他の地域団体と連携実施の場合はD区分	助成対象経費 の 10/10
<b>イ) デジタルデバインド対策としての活動</b> (例) 上記等の活動の実現に繋げていくため、 ・スマホ・タブレットの使い方教室 ・YouTubeの視聴方法を学ぶ講習会 ・ZOOM等のオンラインツール使用講座 ・SNS使い方教室 ・電子回覧板アプリの導入に向けた アプリ使用講座 等		

## C・D区分での申請について

単一町会・自治会については、他の単一町会・自治会と共同で実施する事業や、地域で活動する町会・自治会以外の団体と連携して実施する事業を対象とする2つの区分を設けています。

デジタル活用支援については、NPOやボランティア団体等によりインターネット教室といった活動も活発に行われており、こうした団体と連携していくことが効果的です。そのため、他の地域団体と連携して実施する場合や、町会が共同して実施する場合も助成率10/10の特例を適用します。

## ア) デジタルを活用した活動例

実際に提出された事業計画書・収支予算書の写しを掲載

(この事業計画書・予算収支書は、A自治会様のご了承を得て掲載しております。  
ご協力有難うございました。)

### A自治会

町会イベントの実況配信



令和2年度 地域の底力発展事業助成 事業計画書

第2号様式

事業の名称		No.	
概要	・計画している事業について、次のなかから当てはまるものに☑を付けてください。(複数選択可)		
	地域の課題解決	<input type="checkbox"/> 祭り <input type="checkbox"/> 盆踊り <input type="checkbox"/> 餅つき <input type="checkbox"/> 運動会 <input type="checkbox"/> 文化祭 <input type="checkbox"/> 加入促進 <input checked="" type="checkbox"/> その他(やぎとのふれあい、住民交流)	
	防災節電	<input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 炊き出し訓練 <input type="checkbox"/> 応急救護訓練 <input type="checkbox"/> 通信訓練 <input type="checkbox"/> 安否確認訓練 <input type="checkbox"/> 名簿作成 <input type="checkbox"/> 防災マニュアル作成 <input type="checkbox"/> 防災マップ作成 <input type="checkbox"/> 防災講習会 <input type="checkbox"/> AED訓練 <input type="checkbox"/> 仮設トイレ設置訓練 <input type="checkbox"/> 煙体験 <input type="checkbox"/> その他( )	
	青少年健全育成	<input type="checkbox"/> 伝統文化の継承 <input type="checkbox"/> 交通安全 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> しごと体験 <input type="checkbox"/> その他( )	
	高齢者見守り	<input type="checkbox"/> 見守り訪問 <input type="checkbox"/> 高齢者サロン <input type="checkbox"/> その他( )	
	防犯	<input type="checkbox"/> 防犯パトロール <input type="checkbox"/> 防犯講習会 <input type="checkbox"/> 防犯マップ作成 <input type="checkbox"/> 振り込め詐欺防止 <input type="checkbox"/> その他( )	
	オリパラ気運醸成	<input type="checkbox"/> スポーツ教室 <input type="checkbox"/> 国際交流 <input type="checkbox"/> ボランティア活動 <input type="checkbox"/> 代表者等の呼びかけ <input type="checkbox"/> その他( )	
	多文化共生社会づくり	<input type="checkbox"/> 理解促進チラシ等配布 <input type="checkbox"/> 事業周知物等の多言語化 <input type="checkbox"/> 国際交流 <input type="checkbox"/> その他( )	
具体的な内容	・上で☑したことをどのように実施するか記載してください。(書き切れない場合は別紙添付) 年金のみの高齢低所得者で地方出身者が多いという当団地の特性を踏まえた上で、アニマルセラピーとして山羊との触れ合いを通じ、心のケアを進めていきたいと考えています。 また、コロナ禍で外出を控え、外部との交渉が極端に少なくなっている高齢者のために、団地内で交流手段の大きな目玉としてタブレットパソコンを利用して、自宅で視聴する形を取りたいと考えています。(別紙参照)		
	・事業の目的や、実施することでどのような効果を期待するか記載してください。 動物のぬくもりに触れることや現代のIT技術を併用して、高齢者の心のケアができればと考えています。		
実施場所	数地内の公園および自宅	参加予定人数	公園約40名 自宅約10名
スケジュール	事業実施(開催)予定日	実施(開催)が単日の場合は上段、複数日の場合は下段に☑して記載してください。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日に実施(開催)します。 <input checked="" type="checkbox"/> 次の予定で実施(開催)します。(例:「8/29・8/30」「12/25～12/31」等) 〔 3/20～3/21 〕	
	事業期間	令和3年1月16日から (初回打合せの日を記載してください。)	令和3年3月25日まで (反省会の日を記載してください。)
	打合せの回数人数	1回あたり約6名で12回実施する予定です。(初回打合せ、反省会を含みます。)	
広報	・事業をどのように広報するか、当てはまるものに☑を付けてください。(複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> ポスター <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> 回覧板 <input checked="" type="checkbox"/> 掲示板 <input checked="" type="checkbox"/> その他(当自治会公式サイト)		
	・上記で☑を付けた広報を最初に始めるのはいつ頃か、記載願います。 令和3年2月(上旬・中旬・下旬)より広報を始めます。		

収支予算書

団体名

(単位:円)

種 別	収入内容	金額	単 位	金額	備 考
<b>I 収入の部</b>					
1 助成金収入 (1,000円未満切捨て)	地域の底力発展事業助成金	200,000			
2 その他収入	自己資金	90,000			
収入合計		290,000			
種 別	支出内容	単 位	金額	金額	備 考
<b>II 支出の部</b>					
1 助成対象経費					
(1) 謝礼金					
(2) 打合せ経費	茶葉代	520	一式	520	
(3) 物品購入費	スマートディスプレイ	9,980	11	109,780	参加希望の高齢者に無償レンタル 2棟に1台設置
	Wi-Fi用アクセスポイント	9,900	3	29,700	
				139,480	
(4) 印刷経費	チラシなど	10,000	一式	10,000	広報用
(5) 役務費					
(6) 委託料	山羊の管理	10,000	一式	10,000	アニマルセラピー用
(7) レンタル・リース料	山羊のレンタル	20,000	2日	40,000	アニマルセラピー用
(8) 工事費					
2 助成対象外経費 (その他経費)		30,000	3箇所	90,000	アクセスポイント設置工事費
				90,000	
<b>収入合計</b>		<b>小計①</b>		290,000	
<b>収支差額</b>		<b>小計②</b>		0	

## イ) デジタルデバイド対策としての活動例

実際に提出された事業計画書・収支予算書の写しを掲載

(この事業計画書・予算収支書は、B・C自治会様のご了承を得て掲載しております。ご協力有難うございました。)

### B自治会

#### タブレットの使い方講習会を開催！



#### <事業の目的>

- ・情報連絡・共有のツールとして自治会活動で使っていく土壌をつくり、効率の良い自治会活動を目指していく。
- ・YouTubeを通じ、コミュニケーションの場を形成していく。
- ・Wifi環境のない家庭の子供たちに場所を提供し、若い世帯に自治会の活動を理解してもらう。

#### <講師の依頼先>

- ① 近隣に住む知り合いのシステムエンジニア
- ② 立川市生涯学習指導協力者登録制度を利用  
～問い合わせ先～

立川市教育委員会教育部生涯学習推進センター

「生涯学習情報コーナー」☎042-528-6803

- ③ ボランティア・市民活動センターたちかわ  
☎042-529-8323



## イ) デジタルデバイド対策としての活動例

実際に提出された事業計画書・収支予算書の写しを掲載

(この事業計画書・予算収支書は、B・C自治会様のご了承を得て掲載しております。ご協力有難うございました。)

### C自治会

**スマートフォン・タブレット等の使い方や、町会活動への活用方法について講習会を開催！**

#### <事業の目的>

・資料や事業内容が見える化し、新たな会員も自治会の中身をスムーズに理解してもらう。

#### <講師の依頼先>

① 近隣に住む知り合いのデジタルに詳しい人

## 講師の探し方

### 1 区市町村の生涯学習所管部署に相談し、指導者・講師を探す

区市町村の生涯学習センター等では、人材（講師・指導者等）の紹介制度や、お届け講座などといった制度が用意されている場合がございます。

【参考】 東京都生涯学習情報

<https://www.syougai.metro.tokyo.lg.jp/index.html>

↑ 区市町村「指導者・講師」関連情報サイトリンク集（令和2年3月版）が掲載されています。

### 2 社会福祉協議会等のボランティアセンターに相談する

センターでデジタルデバイド対策のメニューを用意しているケースや、デジタルデバイドに取り組むボランティア団体が登録しているケースがあります。

### 3 IT系の会社に勤めている町会・自治会員にお願いしてみる

講師をきっかけに地域活動への参加につながる場合がございます。

# 1 区市町村の生涯学習部署に相談し、指導者・講師を探す

(令和3年3月)

区市町村名	主管課サイトへのリンク	電話
	生涯学習・社会教育主管課名	
<u>千代田区</u>	地域振興部 生涯学習・スポーツ課	03-5211-3632
<u>港区</u>	【教委】生涯学習スポーツ推進課	03-3578-2741
<u>新宿区</u>	A: 地域振興部 生涯学習スポーツ課	03-5273-4358
	B: 【教委】教育支援課	03-3232-1078
<u>文京区</u>	アカデミー推進部 アカデミー推進課	03-5803-1307
<u>台東区</u>	【教委】生涯学習課	03-5246-5815
<u>墨田区</u>	地域力支援部 地域活動推進課	03-5608-6202
<u>江東区</u>	【教委】地域教育課	03-3647-9676
<u>品川区</u>	文化スポーツ振興部 文化観光課	03-5742-6836
<u>目黒区</u>	【教委】生涯学習課	03-5722-9314
<u>大田区</u>	地域力推進部 地域力推進課	03-5744-1443
<u>世田谷区</u>	【教委】生涯学習・地域学校連携課	03-5432-2731
<u>渋谷区</u>	生涯学習・スポーツ振興課	03-3463-3049
<u>中野区</u>	区民部 区民文化国際課	03-3228-5480
<u>杉並区</u>	【教委】生涯学習推進課	03-3312-2111(代表)
<u>豊島区</u>	文化商工部 学習・スポーツ課	03-4566-2761
<u>北区</u>	【教委】生涯学習・学校地域連携課	03-3908-9323
<u>荒川区</u>	地域文化スポーツ部 生涯学習課	03-3802-3111(内3355)
<u>板橋区</u>	【教委】生涯学習課	03-3579-2633
<u>練馬区</u>	地域文化部 文化・生涯学習課	03-5984-1285
	【教委】教育総務課	03-5984-5609
<u>足立区</u>	地域のちから推進部 地域文化課	03-3880-5985
<u>葛飾区</u>	【教委】生涯学習課	03-5654-8474
<u>江戸川区</u>	文化共育部 文化課	03-5662-0300

八王子市	【教委】生涯学習政策課	042-620-7334
立川市	【教委】生涯学習推進センター	042-527-5757
武蔵野市	【教委】生涯学習スポーツ課	0422-60-1902
三鷹市	スポーツと文化部 生涯学習課	0422-45-1151(内2922)
青梅市	【教委】社会教育課	0428-22-1111(内2382)
府中市	文化スポーツ部 文化生涯学習課	042-335-4391
昭島市	【教委】社会教育課	042-544-5111(内2253)
調布市	A:生活文化スポーツ部 文化生涯学習課	042-481-7139
	B:【教委】社会教育課	042-481-7739
町田市	【教委】生涯学習総務課	042-724-2181
小金井市	【教委】生涯学習課	042-387-9879
小平市	【教委】地域学習支援課	042-346-9574
日野市	【教委】生涯学習課	042-514-8765
東村山市	【教委】社会教育課	042-393-5111(内3513)
国分寺市	【教委】社会教育課	042-574-4044
国立市	【教委】生涯学習課	042-576-2111(内323)
福生市	【教委】生涯学習推進課	042-551-1950
狛江市	A:市民生活部地域活性課	03-3430-1111(内2277)
	B:【教委】社会教育課	03-3430-1111(内2371)
東大和市	【教委】社会教育課	042-563-2111(内1555)
清瀬市	【教委】生涯学習スポーツ課	042-495-7001
東久留米市	【教委】生涯学習課	042-470-7784
武蔵村山市	【教委】文化振興課	042-565-1111(内652)
多摩市	A:くらしと文化部文化・市民協働課	042-338-6882
	B:【教委】教育振興課	042-338-6925
稲城市	【教委】生涯学習課	042-378-2111(内733)
羽村市	【教委】生涯学習総務課	042-555-1111(内363)
あきる野市	【教委】生涯学習推進課	042-558-1111(内3011)
西東京市	【教委】社会教育課	042-438-4079
瑞穂町	【教委】社会教育課	042-557-6695
日の出町	【教委】文化スポーツ課	042-597-0511(内541)
檜原村	【教委】教育課	042-598-1011(内226)
奥多摩町	【教委】教育課	0428-83-2246
大島町	【教委】教育文化課	04992-2-1453
利島村	教育委員会事務局	04992-9-0331
新島村	【教委】教育課	04992-5-0203
神津島村	【教委】教育課	04992-8-1222
三宅村	【教委】教育課	04994-5-0952
御蔵島村	教育委員会事務局	04994-8-2121
八丈町	【教委】教育課	04996-2-7071
青ヶ島村	教育委員会事務局	04996-9-0201
小笠原村	【教委】教育課	04998-2-3117

## 2 社会福祉協議会等のボランティアセンターに相談する

- ◇千代田区社会福祉協議会 ちよだボランティアセンター ☎03-6265-6522
- ◇新宿区社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター ☎03-5273-9191
- ◇文京ボランティア支援センター ☎03-3812-3114
- ◇台東ボランティア・地域活動サポートセンター ☎03-3847-7065
- ◇すみだボランティアセンター ☎03-3612-2940
- ◇品川ボランティアセンター ☎03-5718-7172
- ◇めぐろボランティア・区民活動センター ☎03-3714-2534
- ◇大田区社会福祉協議会ボランティア・区民活動センター ☎03-3736-2021
- ◇社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ☎03-5712-5101
- ◇しぶやボランティアセンター ☎03-5457-2200
- ◇中野ボランティア・センター ☎03-5380-0254
- ◇杉並ボランティアセンター ☎03-5347-3939
- ◇北区NPO・ボランティアぷらざ ☎03-5390-1771
- ◇荒川ボランティアセンター ☎03-3802-3338
- ◇いたばし総合ボランティアセンター ☎03-5944-4601
- ◇練馬区社会福祉協議会 ボランティア・地域福祉推進センター ☎03-3994-0208
- ◇足立区総合ボランティアセンター ☎03-3870-0061
- ◇(葛飾) ボランティア地域貢献活動センター ☎03-5698-2511
- ◇公益財団法人 えどがわボランティアセンター ☎03-5662-7671
- ◇八王子市ボランティアセンター ☎042-648-5776
- ◇ボランティア・市民活動センターたちかわ ☎042-529-8323
- ◇ボランティアセンター武蔵野 ☎0422-23-1170
- ◇三鷹市社会福祉協議会 (みたかボランティアセンター) ☎0422-76-1271
- ◇青梅ボランティア・市民活動センター ☎0428-23-7163
- ◇府中ボランティアセンター ☎042-364-0088
- ◇昭島ボランティアセンター ☎042-544-0388
- ◇調布市市民プラザあくろす 市民活動支援センター ☎042-443-1220
- ◇小金井ボランティア・市民活動センター ☎042-387-0011
- ◇こだいらボランティアセンター ☎042-346-1424
- ◇東村山ボランティアセンター ☎042-396-1533
- ◇ボランティア活動センターこくぶんじ ☎042-300-6363
- ◇西東京ボランティア・市民活動センター ☎042-466-3070
- ◇ふっさボランティア・市民活動センター ☎042-552-2122
- ◇狛江市市民活動支援センター (こまえくぼ1234) ☎03-5761-5556
- ◇東大和ボランティア・市民活動センター ☎042-564-0035
- ◇きよせボランティア・市民活動センター ☎042-491-9027
- ◇多摩ボランティア・市民活動支援センター ☎042-373-6611
- ◇稲城市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎042-378-3800
- ◇羽村市市民活動センター ☎042-555-1111
- ◇ボランティアセンターみずほ ☎042-557-3036
- ◇日の出町ボランティアセンター ☎042-597-6187

No. \_\_\_\_\_

・計画している事業について、次のなかから当てはまるものに☑を付けてください。(複数選択可)

地域の課題解決	<input type="checkbox"/> 祭り <input type="checkbox"/> 盆踊り <input type="checkbox"/> 餅つき <input type="checkbox"/> 運動会 <input type="checkbox"/> 文化祭 <input type="checkbox"/> 加入促進 <input checked="" type="checkbox"/> その他(オンライン講習会 )
防災節電	<input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 炊き出し訓練 <input type="checkbox"/> 応急救護訓練 <input type="checkbox"/> 通信訓練 <input type="checkbox"/> 安否確認訓練 <input type="checkbox"/> 名簿作成 <input type="checkbox"/> 防災マニュアル作成 <input type="checkbox"/> 防災マップ作成 <input type="checkbox"/> 防災講習会 <input type="checkbox"/> AED訓練 <input type="checkbox"/> 仮設トイレ設置訓練 <input type="checkbox"/> 煙体験 <input type="checkbox"/> その他 ( )
青少年健全育成	<input type="checkbox"/> 伝統文化の継承 <input type="checkbox"/> 交通安全 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> しごと体験 <input type="checkbox"/> その他 ( )
高齢者見守り	<input type="checkbox"/> 見守り訪問 <input type="checkbox"/> 高齢者サロン <input type="checkbox"/> その他 ( )
防犯	<input type="checkbox"/> 防犯パトロール <input type="checkbox"/> 防犯講習会 <input type="checkbox"/> 防犯マップ作成 <input type="checkbox"/> 振り込め詐欺防止 <input type="checkbox"/> その他 ( )
オリパラ気運醸成	<input type="checkbox"/> スポーツ教室 <input type="checkbox"/> 国際交流 <input type="checkbox"/> ボランティア活動 <input type="checkbox"/> 代表者等の呼びかけ <input type="checkbox"/> その他 ( )
多文化共生社会づくり	<input type="checkbox"/> 理解促進チラシ等配布 <input type="checkbox"/> 事業周知物等の多言語化 <input type="checkbox"/> 国際交流 <input type="checkbox"/> その他 ( )

・上で☑したことをどのように実施するか記載してください。(書き切れない場合は別紙添付)

☆タブレットを使い次の3つの講習会を開催する。尚タブレットは参加者に順番に貸し出す。

☆どの講習会も、誰でも参加可能にする。

1. 講習会その1: 購入したタブレットを使い、WiFi環境のある場所で、次の項目の講習を実施する。

- ①キーボードの打ち方 ②アプリの「クラスルーム」使い方 ③検索の仕方 ④プログラミング・アプリの説明

2. 講習会その2: タブレットを使い、次の項目の講習を実施する。

- ①インターネット ②検索 ③LINE ④ZOOM

3. 講習会その3: 購入したタブレットを使い、次の項目の講習を実施する。

- ①スマホの基本的操作 ②LINE ③タブレットとスマートテレビとの連携方法

☆アンケートをとり、理解度を把握する。✓

☆講習会終了後、反省会実施

・事業の目的や、実施することでどのような効果を期待するか記載してください。

1. 市の小学校の生徒に、国のGIGAスクール構想により、12月から徐々に生徒一人ひとり「タブレット」が貸し出される。タブレットは原則持ち出し禁止になるが、タブレットの使い方を教え、オンラインに慣れてもらう。また、家庭にWiFi環境のない家庭の子どもたちに、場所を提供していく。その結果、若い世帯に自治会の活動を理解してもらう。

2. コロナ禍、自治会のリアルな会議は減少した。スマホ所有の人も増えてきて、LINEのようなアプリも仲間同士で使われ始めている。そのアプリ・LINEの講習会を実施し、情報連絡・共有のツールとして、自治会活動で使っていく土壌をつくる。また、オンライン会議のツールを紹介し、適用の可能性を探る。そしてコロナ禍において、効率の良い自治会活動を目指していく。

3. youtubeのカラオケの楽しみ方を教える。スマホは小さいので、タブレットを使い、youtube画像をテレビに映し出す方法を教える。カラオケを通じ、コミュニケーションの場を形成していく。

WiFi環境のある場所( ) 参加予定人数 約 30 人

事業実施(開催) 実施(開催)が単日の場合は上段、複数日の場合は下段に☑して記載してください。

令和 年 月 日に実施(開催)します。

収 支 予 算 書

団体名

(単位：円)

科 目	収入内容			金額	
<b>I 収入の部</b>					
1 助成金収入 (1,000円未満切捨て)	地域の底力発展事業助成金			300,000	
2 その他収入	自己資金			16,300	
収入合計				316,300	
科 目	支出内容	単価 (税込)	数量	金額 (税込)	事業における活用方法 (書ききれない場合は別紙に記載してください)
<b>II 支出の部</b>					
<b>1 助成対象経費</b>					
(1) 謝礼金	オンライン講習会	10,000	3	30,000	タブレットの使い方、LINE、ZOOM YOUTUBE, などの講習会の謝礼
(2) 打合せ経費					
(3) 物品購入費	タブレット A4用紙 ( 500枚 ) カラーインク WiFiルーター	52,800 500 6,500 12,000	5 1 1 1	264,000 500 6,500 12,000	オンライン教育で貸し出す。 講習資料、回覧資料 ポスター作製 講習資料作成 インターネット接続 (2Fに分岐)
(4) 印刷経費	A3カラーポスター	60	5	300	掲示用
(5) 役務費					
(6) 委託料					
(7) レンタル・リース料					
(8) 工事費					
				小計①	313,300
2 助成対象外経費 (その他経費)	反省会	3,000	一式	3,000	
				小計②	3,000
支出合計				小計①+②	316,300
収支差額					0

283,000

**講師謝礼について**

1人当たり、または1団体当たり、**50,000円**を超える謝礼は原則認められません。

ただし、見積書等が提出できる場合は、助成対象経費の5割を超えない範囲で認められます。

事業の名称			
概要	・計画している事業について、次のなかから当てはまるものに☑を付けてください。(複数選択可)		
	地域の課題解決	☐祭り ☐盆踊り ☐餅つき ☐運動会 ☐文化祭 ☐加入促進 ☑その他(オンライン講習会)	
	防災節電	☐避難訓練 ☐消火訓練 ☐炊き出し訓練 ☐応急救護訓練 ☐通信訓練 ☐安否確認訓練 ☐名簿作成 ☐防災マニュアル作成 ☐防災マップ作成 ☐防災講習会 ☐AED訓練 ☐仮設トイレ設置訓練 ☐煙体験 ☐その他( )	
	青少年健全育成	☐伝統文化の継承 ☐交通安全 ☐自然体験 ☐しごと体験 ☐その他( )	
	高齢者見守り	☐見守り訪問 ☐高齢者サロン ☐その他( )	
	防犯	☐防犯パトロール ☐防犯講習会 ☐防犯マップ作成 ☐振り込め詐欺防止 ☐その他( )	
	オリパラ気運醸成	☐スポーツ教室 ☐国際交流 ☐ボランティア活動 ☐代表者等の呼びかけ ☐その他( )	
	多文化共生社会づくり	☐理解促進チラシ等配布 ☐事業周知物等の多言語化 ☐国際交流 ☐その他( )	
具体的な内容	・上で☑したことをどのように実施するか記載してください。(書き切れない場合は別紙添付) スマートフォンやタブレット等の使い方や町会活動への活用方法について、外部講師による講習会を実施。事前に掲示板に開催を周知する。 当日は会場に WiFi ルーターを2台設置し、WiFi 環境を整え、タブレット端末を参加者に貸し出し、Chromebook の基本的な使い方、オンラインでのデータ共有の仕方、オンライン会議のやり方などを専門家サークルの講師により習得する。 実施後、参加者にアンケートを実施し回収する。 ※雨天の場合も開催する。		
	・事業の目的や、実施することでどのような効果を期待するか記載してください。 自治会員同士がオンラインツールを活用できるようにし、資料や事業内容が見える化し、新たな会員も自治会の中身をスムーズに理解する第一歩とする。		
実施場所	( )	参加予定人数	約10人
スケジュール	事業実施(開催)予定日	実施(開催)が単日の場合は上段、複数日の場合は下段に☑して記載してください。 ☑ 令和 3年 2月 20日に実施(開催)します。 ☐ 次の予定で実施(開催)します。(例:「8/29・8/30」「12/25~12/31」等)	
	事業期間	令和 3年 1月 10日 から (初回打合せの日を記載してください。)	令和 3年 2月 20日 まで (反省会の日を記載してください。)
	打合せの回数人数	1回あたり 約 5名で 2回実施する予定です。(初回打合せ、反省会を含みます。)	
広報	・事業をどのように広報するか、当てはまるものに☑を付けてください。(複数選択可) ☐ポスター ☐チラシ ☑回覧板 ☑掲示板 ☐その他( )		
	・上記で☑を付けた広報を最初に始めるのはいつ頃か、記載願います。 令和 3年 1月( 上旬・中旬・ <u>下旬</u> )より広報を始めます。		

会員 非会員に  
周知しますとのこと。



収 支 予 算 書

団体名 \_\_\_\_\_

(単位:円)

科 目	収入内容	金額
I 収入の部		
1 助成金収入 <small>(1,000円未満切捨て)</small>	地域の底力発展事業助成金	300,000
2 その他収入	自己資金	4,358
収入合計		304,358

科 目	支出内容	単価 (税込)	数量	金額 (税込)	事業における活用方法 <small>(書ききれない場合は別紙に記述してください)</small>
II 支出の部					
1 助成対象経費					
(1) 謝礼金	講師謝礼	20,000	1	20,000	講習会
(2) 打合せ経費					
(3) 物品購入費	タブレット端末 ポータブルWiFiルータ	29,900 22,579	8 2	239,200 45,158	講習会で使用する WiFi環境を確保する
(4) 印刷経費					284,358
(5) 役員費					
(6) 委託料					
(7) レンタル・リース料					
(8) 工事費					
2 助成対象外経費 (その他経費)					
			小計①	304,358	
			小計②	0	
支出合計			小計①+②	304,358	
収支差額				0	

**講師謝礼について**  
 1人当たり、または1団体当たり、**50,000円**を超える謝礼は原則認められません。  
 ただし、見積書等が提出できる場合は、助成対象経費の5割を超えない範囲で認められます。